

No.307
1997年
2月

OR学会だより

社団法人 日本オペレーションズ・リサーチ学会
113 東京都文京区弥生2-4-16 学会センタービル 3階
電話(03)3815-3351代 Fax(03)3815-3352

●日本オペレーションズ・リサーチ学会 学生論文賞の論文募集

OR学会の発展は、将来の優秀なOR研究者およびOR実務担当者の養成いかにかかっています。その一助として、日本OR学会は、昭和58年度より、ORに対する学生の関心を高めかつ大学におけるOR関係学科間での情報交流にも役立てるため、学生会員の卒業論文、修士論文の中から、毎年優秀なものを選び、「日本オペレーションズ・リサーチ学会学生論文賞」として表彰することを実施しております。

つきましては、下記応募要領で広く学生会員から論文を募集することとなりましたので、ふるってご応募ください。また、指導教官の方々にもぜひご勧誘くださるようお願い申し上げます。

〈応募要領〉

1. 応募資格 1997年3月に学部を卒業、あるいは修士課程を修了する会員で、ひきつづき学生会員あるいは正会員である者。
2. 応募手続
 - (1) 提出書類 ①論文要約(A4判で3枚以内)2部
②学生会員である指導教官の推薦状1部(推薦状は学会所定の用紙としますので、学会事務局宛ご請求ください)
 - (2) 提出先 日本OR学会 表彰委員会
 - (3) 応募締切 3月31日(必着)
3. 表彰 受賞者には、OR学会研究発表会その他適当な機会に賞牌を授与するとともに、受賞論文の要約をOR誌に掲載して表彰する。
4. その他 選考過程で第1次の受賞候補論文となったものについてはその全文のコピーとOR誌掲載用の論文要約(学会指定)を各3部提出しなければならない。

●平成9年度通常総会

日時：4月25日(金) 15:00~17:00

会場：学士会分館(赤門)

{ 営団地下鉄丸の内線本郷三丁目下車 }

●第37回シンポジウム

日時：1997年4月1日(火) 13:00~17:00

場所：九州大学経済学部会議室

(福岡市東区箱崎6-19-1)

実行委員長：時永祥三(九州大学経済学部)

テーマ：「地域活性化の新しい流れと展望」

プログラム：

1. 「九州における地域活性化の課題と展望」
加藤茂樹(日本開発銀行福岡支店企画調査課課長)
2. 「住学協同機構筑豊地域づくりセンターと筑豊ゼミー筑豊での地域づくり活動グループの10年目」
野見山薫(筑豊地域づくりセンター 副理事長、(株)ドルフ社長)
新井 潔(近畿大学九州工学部教授)
3. 「経営戦略論の観点から評価する九州地区の過疎地域活性化策」
古田龍助(熊本学園大学商学部教授)
4. 「ハイパーネットワーク社会をめざして」
尾野 徹(ハイパーネットワーク社会研究所)
5. 「テーマパークおよび高級リゾートホテルの経営戦略と展望」
海老原靖士(株NHVホテルズインターナショナル常務取締役営業本部長)

参加費：正・賛助会員3,000円、学生会員1,000円、非会員5,000円(当日受付にてお支払いください。)

問合せ先：〒812 福岡市東区箱崎6-19-1

九州大学経済学部 時永祥三

Tel.092(642)2466 Fax.092(642)2434

E-mail: tokenaga@en.kyushu-u.ac.jp

日本オペレーションズ・リサーチ学会事務局

Tel.03(3815)3351 Fax.03(3815)3352

●平成9年度春季研究発表会

日程：平成9年4月2日(水)~3日(木)研究発表会
4月4日(金) 見学会

場所：九州大学文系講義棟

(福岡市東区箱崎6-10-1)

特別テーマ：「ゆとりある都市生活とOR」

バブル崩壊以後、各地で都市開発の中止・縮小が行

われていますが、九州の中核的都市である福岡では、次々と大規模な都市開発が進行しています。平成9年度春季研究発表会を福岡で開催するに当たり、ゆとりのある都市生活を実現する都市開発はどうあるべきか、また、その実現に対してORが果たすべき役割は何かを議論したいと考え、『ゆとりある都市生活とOR』を今回の特別テーマとしました。

会期は例年桜が満開になる福岡のベストシーズンですので、奮ってご参加ください。

実行委員長：松山久義（九州大学工学部）

実行副委員長：時永祥三（九州大学経済学部）

参加費：正・賛助会員 6,000円、学生会員 2,000円、非会員 10,000円(当日受付にてお支払いください。)

特別講演：一般公開・入場無料

4月2日(水)16:30～

場 所 九州大学文系講義棟2階201講義室

「今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験
—一年目を振り返って—」

藤 賢一（エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長）

懇親会：4月2日(水)17:40～

場 所 九州大学文系演習棟4階401号室

参加費 6,000円 当日受付にてお支払いください。

問合せ先：江口麻里 Tel.092(642)3535

E-mail: eguchi@chem-eng. kyushu-u. ac. jp

●見学会および宿泊と航空機の案内：

西鉄旅行(株)ももち浜支店が見学会およびホテルと航空機の手配を取扱っています。

お早めに申込用紙を以下の住所、電話番号まで直接ご請求ください。ホテルのリスト等も申込用紙と共に送付されます。見学会および宿泊と航空機の申し込みの締め切りは2月28日(金)です。

見学会：

日 時：4月4日(金)

(10:00 天神集合 17:30 JR博多駅解散)

見学場所：福岡ソフトリサーチパーク、福岡ドーム、キャナルシティ、太宰府天満宮(参拝)

参加費：4,000円(昼食代・貸切バス代を含む)

定 員：40名(締切前に定員になった場合、その時点で締め切る)

申込先：(西鉄旅行代行)

宿泊料金(いずれも1泊朝食付き、税金・サービス料込み御1人様)：

(1) JR博多駅近辺

S7,200～12,400円 T5,500～10,300円

(2) 天神近辺

S8,000～14,000 T7,500～11,000円

〈宿泊期間〉 平成9年4月1日(火)～4月3日(木)

〈航空機団体割引指定便〉

(10名以上の申し込みのある場合に団体割引適用)

4/1(火) 東京 17:00 → 福岡 18:40

伊丹 17:45 → 福岡 18:50

4/2(水) 東京 7:45 → 福岡 9:25

伊丹 7:45 → 福岡 8:50

4/3(木) 福岡 19:30 → 東京 21:00

福岡 19:35 → 伊丹 20:40

4/4(金) 福岡 10:00 → 東京 11:30

福岡 10:45 → 関西 11:35

福岡 18:30 → 東京 20:00

福岡 18:20 → 伊丹 19:25

上記出発時刻は、仮ダイヤに基づいておりますので、変更になる場合があります。

〈団体割引航空料金〉

東京 - 福岡 片道 16,000円

大阪 - 福岡 片道 10,000円

〈問合せ・申込先〉

〒814 福岡市早良区百道浜2丁目1番22号

福岡SRPセンタービル1階

西鉄旅行(株) ももち浜支店

日本OR学会デスク担当：野田，三苫

Tel.092(852)5252(代) Fax.092(852)5260

学会会場への交通手段：

以下、料金等は平成8年11月時点の数字です。目安としてご利用ください。

〈空港から〉

地下鉄 福岡空港→中洲川端(乗換)→箱崎九大前

(箱崎九大前駅下車徒歩5分)約25分(260円)

タクシー

約20分(約1,800円)

〈JR博多駅から〉

地下鉄 博多駅→中洲川端(乗換)→箱崎九大前

約20分(220円)

バス 博多駅交通センター⑧番のりばから

西鉄バス29番系統香椎方面行

(九大北門下車)

約20分(200円)

タクシー

約15分(約1,500円)

●平成9年度秋季研究発表会

日 程：9月10日(水)～11日(木)研究発表会

9月12日(金) 見学会

場 所：東京経済大学（東京都国分寺市）
 特別テーマ：「～21世紀の社会変革を担う～
 コミュニケーション・ルネサンスとOR」
 実行委員長：棚橋啓世（東京経済大学）
 実行副委員長：川島幸之助（日本電信電話）

佐藤秀一（慶応義塾大学）

この他、数件の発表を計画しています。

問合せ先：成蹊大学 上田 徹
 Tel.0422(37)3793 Fax.0422(37)3869
 E-mail: ueda@is.seikei.ac.jp

〔イノベーション〕

日 時：2月26日(水) 14:00～17:00

場 所：グランドヒル市ヶ谷 2階琵琶の間
 (JR・地下鉄「市ヶ谷」下車3分)

テーマと講師：「日本のファッションのイノベーション」
 上田亀之助（ファッション製品は同じ物を二度買っ
 てもらえません、厳しいです。）

会 費：1,500円（資料・飲み物代を含む）

問合せ先：上田亀之助 Tel.03(3351)4023

●研究部会・グループ開催案内

〔意思決定とOR〕

・第15回

日 時：2月14日(金) 14:30～17:30

場 所：兼六荘
 (〒920 金沢市尾山町6-40 Tel.0762(32)1239)

テーマと講師：

(1)「株式市場と質的情報」

齊藤吉宏（金沢大学自然科学，新和光証券）

(2)「On Nonexpansive Closures in Optimization」

Milan Vlach（北陸先端大学）

(3)「逐次推定問題」 磯貝英一（新潟大理学部）

問合せ先：金沢大学教育学部数学教室 久志本茂
 Tel.0762(64)5504 Fax.0762(64)5611

〔待ち行列〕

日 時：2月15日(土) 14:00～16:30

場 所：東京工業大学 本館1-94号室

テーマと講師：

(1)「Asymptotic properties in a quasi-birth-and-death process with a countable number of phases」

高橋幸雄，牧本直樹，藤本衡（東京工業大学）

(2)「A MAP/SM/1 queue with service times depending on the arrival process」

町原文明（東京電機大学）

問合せ先：NTTマルチメディアネットワーク研究所
 小沢利久

Tel.0422(59)4593 Fax.0422(59)2829

E-mail: toshi@hashi.ntt.jp

〔評価のOR〕

・第22回

日 時：2月22日(土) 13:30～17:00

場 所：工学院大学新宿校舎 8階 0865教室 (84名
 収容)

テーマと講師：今回は学生の発表会です。拙い発表もあるかと思いますが、温かいご指導をお願いいたします。

「FDH (Free Disposal Hull) を用いたDEAの展開」

●会合案内

〔第165回新宿OR研究会〕

日 時：2月18日(火) 12:00～13:30

場 所：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：エントロピー・モデルについて

講 師：国澤清典（東京工業大学名誉教授・OR学会名
 誉会員）

参加費：3,000円

〔第166回新宿OR研究会〕

日 時：3月18日(火) 12:00～13:30

場 所：レストラン・レダ（新宿センタービル53F）

テーマ：自然災害と構造物の安全性

講 師：永井達也（大成建設(株)技術本部長）

参加費：3,000円

〔第44回丸の内OR研究会〕

日 時：2月12日(水) 18:30～21:00

場 所：学士会館（神田錦町3-28）

テーマ：マルチメディアネットワーク構想

講 師：上野谷拓也（NTTマルチメディアビジネス
 開発部部长）

参加費：丸の内OR研究会会員（無料）

非会員（4,000円）当日受付でお支払いください。ただし、参加については1週間前までにお問い合わせください。

問合せ先：トーマツ・コンサルティング(株) 松下芳生
 Tel.03(3457)6745

●第7回RAMPセミナー

RAMPセミナーは日本OR学会特設研究部会数理計

画法研究部会 (RAMP) の主催で、企業の若手の方々、および大学院修士課程、新4年次の学生を対象として、毎年春に開催しているものです。このセミナーでは、数理計画の話題の中から毎回興味深いテーマを取り上げ、1泊2日の日程の中で、集中的にそのテーマについて学ぶことを狙いとしています。今回は、「数理計画法・計算幾何学」をテーマとしました。講師として、このテーマの理論、応用面で、最先端の仕事をされている4名の方々をお願いし、いろいろな面から、このテーマについて話していただきます。

ぜひ、このセミナーに参加して、数理計画法の新しい成果を学び、現実の問題や、現在研究しているテーマに対して適用するきっかけとしてください。また、常日頃は、離れた地域の人たちとは交流ができませんが、これを機会に交流の輪を広げられることもできるよう、懇親会にも力を入れたいと考えています。なお、今回のRAMPセミナーは南山大学経営研究センターと共催です。

テーマ：数理計画法・計算幾何学

セミナー会場：南山大学 (〒466 名古屋市昭和区山里町18)

日程：3月13日(木)、14日(金)

宿泊・懇親会会場：八事マルベリーホテル (〒466 名古屋市昭和区八事本町100-36)

参加定員：60名 (学生40名、一般20名)

参加費：一般 20,000円、学生 12,000円

実行委員：澤木勝茂、鈴木敦夫

事務局：南山大学情報管理学科 鈴木敦夫

E-mail: atsuo@iq.nanzan-u.ac.jp

Tel.052(832)3111 Fax.052(833)4920

申込方法：氏名、所属、連絡先住所、電話番号、FAX番号、電子メールアドレスを明記の上、電子メールかFAXで事務局宛、申し込んでください。申し込みを受け付けましたら、お知らせしますので、参加費を下の銀行口座に振り込んでください。

東海銀行 平針支店 普通預金 口座番号 1390495

第7回RAMPセミナー事務局 代表 鈴木敦夫

申込締切：2月21日(金)

旅費補助：遠方から参加するOR学会学生会員には、旅費の一部を補助します。

プログラム：

13日(木)

13:30~15:30 「発電設備計画への数理計画法の応用」
大屋隆生(電力中央研究所)

電力の発電設備計画(運転開始計画、補修計画など)の諸問題を線形計画、確率計画、整数計画などの種々のタイプの数理計画モデルとしての定式化と数理計画ソフトウェアを用いて現実の問題を適用した例を紹介する。特に大規模な問題を扱う必要がある場合の工夫を中心に実際的な話をする予定である。
15:30~15:50 休憩

15:50~17:50 「内点法の発展と最近の話題について」
土谷 隆(統計数理研究所)

内点法の分野では、1984年のKarmarkar法以来、さまざまな研究が進められてきた。線形計画問題に対する主内点法、主双対内点法、Self-concordant関数の理論による凸計画問題への一般化を経て、現在は、半正定値計画問題という「半正定値行列の作る錐上での線形計画問題」に対するアルゴリズムとその応用が盛んに研究されている。本セミナーでは、これらのトピックについて概観する。

18:30~20:00 懇親会

14日(金)

9:30~11:30 「誤差があっても暴走しない幾何プログラムの作り方」
杉原厚吉(東京大学)

計算幾何学の理論が提供してくれるアルゴリズムを正しくプログラムに翻訳しても、正常に動くとは限らない。それは、計算の途中で発生する誤差のために、理論的にはあり得ない状況に陥ってしまうからである。このようなプログラムの破綻を完全に防ぐことのできる2つの方法を紹介する。その第一は整数帰着法と呼ばれるもので、簡単に使えるが、得られるプログラムの効率が少し落ちる。第2の方法は位相優先法と呼ばれるもので、プログラミングは工夫を要するが、得られるプログラムの効率は優れている。

11:30~13:00 昼食

13:00~15:00 「計算幾何学での種々のアルゴリズム設計技法」
今井 浩(東京大学)

・ランダム化アルゴリズム(線形計画を例に)

*ランダム順添加法

*ランダム抽出

・幾何構造列挙(凸包、3角形分割など少し線形計画単体法とも絡めて)

*凸包構成アルゴリズムの動向(少し多次元まで)

*3角形分割の話

●国際会議案内

・9th Mini EURO Conference "Fuzzy Sets in Traffic and Transport Systems"

主催：ヨーロッパOR学会

日程：1997年9月17日～19日

場所：Budva (ユーゴスラビア)

アブストラクト締切：2月28日(金)

問合せ先：日本OR学会事務局

・19th Symposium on Mathematical Programming with Data Perturbations)

日程：1997年5月22日～23日

場所：Washington, DC (アメリカ合衆国)

アブストラクト締切：3月15日

問合せ先：<http://rutcor.rutgers.edu:80/~bisrael/MPDP-19.html>または日本OR学会事務局

●学協会共通問題に関する討論会

日時：4月17日(木) 13:00～16:30

会場：鹿島K Iビル地下大会議室 (東京都港区赤坂 6-5-30 TEL 03(5561)2111)

主催：社団法人 日本工学会

共催：日本工学会正会員93学協会

会費：2,000円

開会挨拶：13:00～13:10

日本工学会会長 石川六郎

第1部 学術団体設立の歴史と今後の生き方

13:10～13:40 工学会の設立と専門別分化の歴史 (仮題) 元土木学会事務局長 岡本義喬

13:40～14:20 学術情報発信基地としての学協会

●平成9年度会費納入のお願い(事務局)

平成9年度の会費請求書をお送りいたしましたので、お早めにご送金くださるようお願いいたします。なお、8年度以前の会費を未納の方は合わせてお支払いくださるよう重ねてお願いいたします。

[預金口座振替ご利用の方へ]

平成9年度から預金口座振替をご希望の正会員の方は、学会事務局までTEL, FAX, 郵便にてご連絡ください。折り返し預金口座振替依頼書をお送りいたします。

のあり方 (仮題) 工学院大学学長

日本学術会議第5部副部長 大橋秀雄

第2部 パネル討論会 14:30～16:30

「21世紀へ向かって学協会の生きる道 (Part II)」

パネリスト (予定)

基礎/機械 計測自動制御学会

市川惇信 (人事院人事官)

鉱業金属 溶接学会

神崎昌久 (会長, 新日本製鐵株) 常任顧問

構造 地盤工学会

石原研而 (会長, 東京理科大学教授)

電気 電子情報通信学会 加藤邦紘 (NTT株) 理事

事・マルチメディアシステム総合研究所長

化学 化学工学会

小宮山宏 (東京大学大学院教授)

閉会挨拶

参加申込み：往復ハガキに、氏名・勤務先あるいは自宅住所・勤務先・連絡先電話(FAX)を記入し、返信ハガキにご自身の住所・氏名を明記して、平成9年4月5日(土)までにお申込みください。地図を入れた「参加証」をお送りいたします。

主催：社団法人 日本工学会

〒107 東京都港区赤坂9-6-41 乃木坂ビル

TEL 03(3475)4621 FAX 03(3403)1738

●APORS' 97のお知らせ

アジア太平洋地域のオペレーションズ・リサーチ学会の国際的組織であるAPORS (The Association of Asian-Pacific Operational Research Societies with in IFORS) の第4回会議APORS'97が開催されます。

日程：1997年11月30日～12月4日

テーマ：'Coexistence Between Human, Natural & Technological Resources'

場所：オーストラリア メルボルン市

ご存じのように第3回会議APORS'94は1994年7月わが国の福岡市で開催されました。今回の会議は南半球で初めて開催されるもので、オーストラリアおよびニュージーランド・オペレーションズ・リサーチ学会が共催するものです。

問合せ先：CALL FOR PAPERSを学会事務局あてご請求ください。Fax.03(3815)3352

平成9年度春季研究発表会

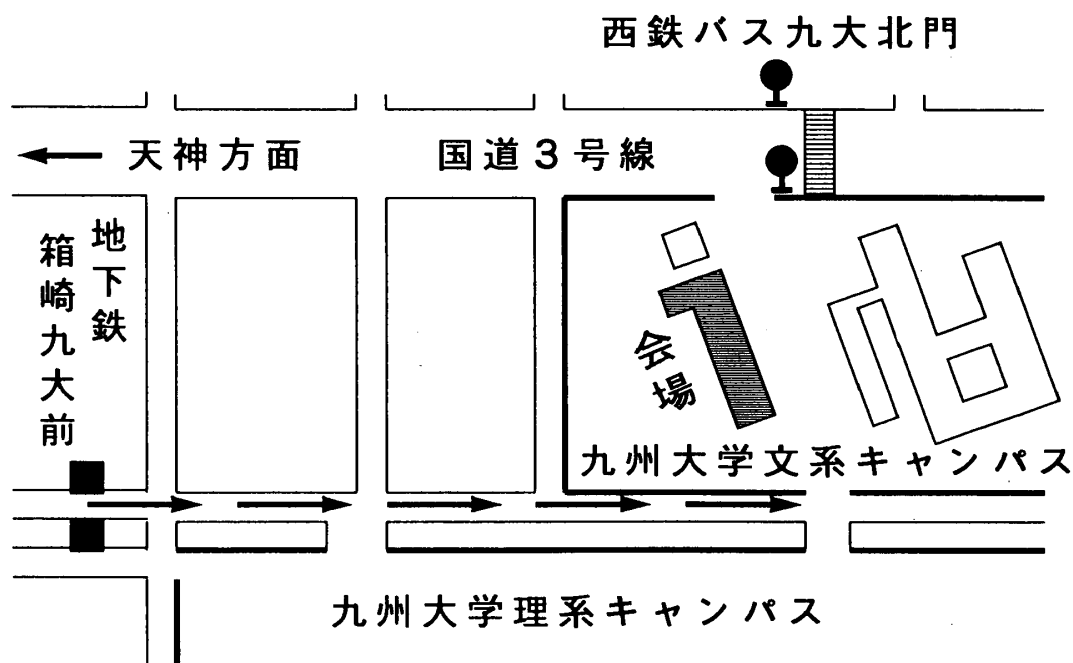
特別テーマ： ゆとりある都市生活とOR

日程：平成9年4月2日(水)～4日(金)

場所：九州大学文系キャンパス (福岡市東区箱崎6-10-1)

交通：

- ・福岡空港から： 地下鉄に乗車，中州川端駅にて貝塚行に乗り換えて箱崎九大前駅下車徒歩5分
- ・JR博多駅から： 地下鉄姪の浜行，筑前前原行，西唐津行に乗車，中州川端駅にて貝塚行に乗り換えて箱崎九大前駅下車徒歩5分
- ・天神から：
 - ①地下鉄貝塚行に乗車，あるいは，福岡空港行に乗車，中州川端駅にて貝塚行に乗り換え箱崎九大前駅下車徒歩5分
 - ②天神3丁目(中央郵便局前)バス停から21, 23, 24, 26番(ただし，都市高速経由は除く)に乗車，九大北門前下車徒歩1分



研究発表会参加費： 正・賛助会員6,000円，学生会員2,000円，非会員10,000円

特別講演： 4月2日(水) 16:30より 九州大学文系講義棟2階 201講義室 参加費無料

講師：藤 賢一氏 (エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長)

演題：今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験 — 一年目を振り返って —

特別セッション： (1)ゆとりある都市生活とOR

(2)製造業におけるスケジューリング

一般研究発表： 次ページ以降参照

懇親会： 4月2日(水) 17:40より 九州大学文系演習棟4階 401号室 参加費6,000円

見学会： 4月4日(金) 福岡ソフトリサーチパーク，福岡ドーム，キャナルシティ，太宰府天満宮
参加費4,000円

申込・問合せ：〒814 福岡市早良区百道浜2-1-22 西鉄旅行(株)ももち浜支店

Tel.092-852-5252 (代) Fax.092-852-5260

平成9年度春季研究発表会スケジュール

4月2日(水)

時刻	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
10:00	特別セッション ゆとりある 都市生活とOR(1)	特別セッション 製造業における スケジューリング(1)	マーケティング (1)	通信・情報 (1)	意思決定 AHP (1)	信頼性 (1)
11:00						
11:05	特別セッション ゆとりある 都市生活とOR(2)	特別セッション 製造業における スケジューリング(2)	マーケティング (2)	通信・情報 (2)	意思決定 AHP (2)	信頼性 (2)
12:05						
昼休み						
13:10	ペーパーフェア、ソフトウェア発表会 (G会場)					
13:40						
13:45	特別セッション ゆとりある 都市生活とOR(3)	特別セッション 製造業における スケジューリング(3)	経営・財務	交通・輸送 (1)	金融(1)	DEA(1)
14:45						
14:50	特別セッション ゆとりある 都市生活とOR(4)	特別セッション 製造業における スケジューリング(4)	政策・行政	交通・輸送 (2)	金融(2)	DEA(2)
16:20						
16:30	特別講演 (特別講演会場) 今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験 - 一年目を振り返って -					
17:30	エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長 藤 賢一氏					
17:40	懇親会 (懇親会会場)					
19:40						

4月3日(木)

時刻	A会場	B会場	C会場	D会場	E会場	F会場
9:40				グラフ		
10:00	ゲーム理論 (1)			ネットワーク (1)	組合せ最適化 (1)	
11:00		スケジューリング (1)	待ち行列(1)			数理計画法 (1)
11:05	ゲーム理論 (2)	スケジューリング (2)	待ち行列(2)	グラフ ネットワーク (2)	組合せ最適化 (2)	数理計画法 (2)
11:45						
12:05						
昼休み						
13:10	ゲーム理論 (3)	在庫管理		グラフ・ ネットワーク (3)	ニューラル ネットワーク	数理計画法 (3)
13:50			人事・教育			
14:10						
14:30						

発表題目一覧

4月2日(水)

時刻	A会場	B会場	C会場
10:00	特別セッション ゆとりある都市生活とOR (1) 1-A-1 移動からみた超高層ビルの分析 ○腰塚 武志(筑波大学) 1-A-2 職住分布と立体都市形態の最適化統合モデル ○鈴木 勉(筑波大学)	特別セッション 製造業におけるスケジューリング (1) 1-B-1 ASIC 製造工場の運転支援システムの開発 (1) - 自律分散型スケジューリングアルゴリズム - ○武田 和宏(九州大学) 柘植 義文(九州大学) 松山 久義(九州大学) 1-B-2 ASIC製造工場の運転支援システムの開発 (2) - シミュレーションによる性能評価 - ○武田 和宏(九州大学) 柘植 義文(九州大学) 松山 久義(九州大学)	マーケティング (1) 1-C-1 小売りにおける新製品の最適監視政策 (1) ○三道 弘明(流通科学大学) 村原 朱美(流通科学大学) 1-C-2 小売りにおける新製品の最適監視政策 (II) ○三道 弘明(流通科学大学) 村原 朱美(流通科学大学) 1-C-3 クラスタおよび理想点と理想ベクトルに基づく購入数予測 - テレビ広告の影響を明らかにする - ○岡太 彬訓(立教大学) 宮内 綾子(立教大学)
11:00			
11:05	特別セッション ゆとりある都市生活とOR (2) 1-A-3 平面領域の形と領域内距離の分布 ○出水田 智子(筑波大学) 腰塚 武志(筑波大学) 1-A-4 建物内の通路面積からみた低層建物と高層建物の比較 ○田口 東(中央大学)	特別セッション 製造業におけるスケジューリング (2) 1-B-3 納期ずれ幅最小化を指向するバックワード・フォワード・ハイブリッドシミュレーション法の特性評価 ○荒川 雅裕(関西大学工学部) 冬木 正彦(関西大学工学部) 藤原 昌崇(関西大学工学部) 井上 一郎(関西大学工学部) 1-B-4 不確定環境下GAの確率的整数計画問題への適用 ○池之上 博子(宮崎大学) 吉富 康成(宮崎大学) 富田 重幸(宮崎大学)	マーケティング (2) 1-C-4 ホームスキャンデータを用いた家庭内在庫/購買モデル 中川 慶一郎(NTTデータ通信) ○生田目 崇(東京理科大学) 木島 正明(筑波大学) 1-C-5 [部会報告] 業態毎の消費者行動を考慮した商品選択モデル ○里村 卓也(筑波大学) 藤野 明彦(流通経済研究所) 平野 勝義(流通経済研究所) 吉村 雅樹(流通経済研究所) 戸田 栄治(流通経済研究所) 佐藤 栄作(流通経済研究所)
11:45 12:05	昼休み		
13:10	ソフトウェア発表会 (G会場) 1-S-1 AHP支援ソフトウェア AHP-aid for Windows ○加藤 直孝(石川県工業試験場) 中條 雅庸(北陸先端科学技術大学院大学) 國藤 進(北陸先端科学技術大学院大学)		
13:40	ペーパーフェア (G会場) 1-P-1 「ファイナンスのOR」研究部会終了報告 ○古川 浩一(東京工業大学) 批々木 規雄(慶應義塾大学)	1-P-2 「評価のOR」研究部会最終報告 刀根 薫(埼玉大学) ○上田 徹(成蹊大学)	

発表時間： 特別セッションは講演20分間、討論10分間の合計30分間
 一般講演は講演15分間、討論5分間の合計20分間

4月2日(水)

時刻	D会場	E会場	F会場
10:00	<p>通信・情報(1)</p> <p>1-D-1 入力トラヒックのフラクタル性を用いた流体近似モデルにおける予測手法 ○竹林 渉(九州大学) 時永 祥三(九州大学)</p> <p>1-D-2 容量付きネットワークのスリム化の計算複雑さについて Complexity of Slimming of a Capacitated Network ○山口 雅弘(中央大学) 伊理 正夫(中央大学)</p> <p>1-D-3 電力用通信網の伝送交換方式選定における切除平面/分枝限定法 ○椎名 孝之(電力中央研究所) 下門 信太郎(電力中央研究所)</p>	<p>意思決定・AHP(1)</p> <p>1-E-1 バーチャルエージェントによる動的意志決定支援機能について 今村 佳世(松下電工)</p> <p>1-E-2 AHPによる双方向からの近さの評価と巡回セールスマン問題への応用 ○西澤 一友(日本大学)</p> <p>1-E-3 AHPを用いた将来の電力設備に対する発電方式のベストミックスについて 亀山 嘉正(岡山県立大学) 倉重 賢治(岡山県立大学) ○千田 裕司(岡山県立大学) 石井 正二(岡山県立大学) 森口 崇(岡山県立大学)</p>	<p>信頼性(1)</p> <p>1-F-1 ハードウェア/ソフトウェアシステムの性能評価のためのアベイラビリティモデル ○得能 貢一(鳥取大学) 山田 茂(鳥取大学)</p> <p>1-F-2 到着率の減少を伴う待ち行列システムの最適保全政策 - 修理開始時刻を失わない場合 - ○小柳 淳二(鳥取大学) 河合 一(鳥取大学)</p> <p>1-F-3 マルコフの間欠使用環境下での最適予防保全戦略 I ○土肥 正(広島大学) 海生 直人(広島修道大学) 尾崎 俊治(広島大学)</p>
11:00			
11:05	<p>通信・情報(2)</p> <p>1-D-4 若者の楽しいと思う遊びとメディアの関係 - ファジィ構造モデルによる相対的なアイテムの構造 - ○椎塚 久雄(工学院大学) 青木 晋平(工学院大学)</p> <p>1-D-5 コンジョイント分析法における回答のあいまいさの扱い方 ○上田 徹(成蹊大学)</p>	<p>意思決定・AHP(2)</p> <p>1-E-4 AHPにおけるStrongly Regular計画 ○王 克義(日本大学) 高橋 馨郎(日本大学) 大澤 慶吉(日本大学)</p> <p>1-E-5 グループ意思決定における重要度の感度係数を用いたトレードオフ分析支援について ○加藤 直孝(石川県工業試験場) 平石 邦彦 (北陸先端科学技術大学院大学) 國藤 進 (北陸先端科学技術大学院大学)</p> <p>1-E-6 AHP支援ソフトウェア AHP-aid for Windows ○加藤 直孝(石川県工業試験場) 中條 雅庸 (北陸先端科学技術大学院大学) 國藤 進 (北陸先端科学技術大学院大学)</p>	<p>信頼性(2)</p> <p>1-F-4 GMDHネットワークによるソフトウェアのテスト進捗度に対する予測評価 ○篠原 康秀(広島大学) 土肥 正(広島大学) 尾崎 俊治(広島大学)</p> <p>1-F-5 ソフトウェア最適リリース問題のノンパラメトリック解法 ○土肥 正(広島大学) 篠原 康秀(広島大学) 西尾 泰彦(広島大学) 尾崎 俊治(広島大学)</p> <p>1-F-6 年齢を考慮にいた修理・取替え問題に対する修理限界取替え政策の最適性に関する研究 ○瀬川 良之(京都学園大学) 大西 匡光(大阪大学)</p>
11:45	X		
12:05	X		
昼休み			
13:10	<p>ソフトウェア発表会</p> <p>1-S-1 AHP支援ソフトウェア AHP-aid for Windows ○加藤 直孝(石川県工業試験場) 中條 雅庸 (北陸先端科学技術大学院大学) 國藤 進 (北陸先端科学技術大学院大学)</p> <p>ペーパーフェア(G会場)</p> <p>1-P-1 「ファイナンスのOR」研究部会終了報告 ○古川 浩一(東京工業大学) 批々木 規雄(慶應義塾大学)</p> <p>1-P-2 「評価のOR」研究部会最終報告 刀根 薫(埼玉大学) ○上田 徹(成蹊大学)</p>		
13:40			

学会だより

4月2日(水)

時刻	A会場	B会場	C会場
13:45	<p>特別セッション ゆとりある都市生活とOR (3)</p> <p>1-A-5 最遠点ボロノイ図と等高線図 ○大澤 義明(筑波大学) 今井 昭文(JR九州)</p> <p>1-A-6 任意の領域の道路延長を推定する公式 - Thicknessの導入による腰塚の推定公式の一般化 - ○栗田 治(慶應義塾大学)</p>	<p>特別セッション 製造業におけるスケジューリング (3)</p> <p>1-B-5 コストミニマムを目指す物流計画システム ○佐中 俊哉(三菱化学)</p> <p>1-B-6 石油精製工場におけるスケジューリングへの数理計画法の適用 ○草刈 君子(富士通) 高瀬 裕司(富士通)</p>	<p>経営・財務</p> <p>1-C-7 離散時間モデルによる経路依存型オプションの価格の上・下界評価 ○大西 匡光(大阪大学)</p> <p>1-C-8 時系列のフラクタル性を利用した株価の予測手法 ○時永 祥三(九州大学) 池田 欽一(九州大学)</p> <p>1-C-9 ウェーブレット変換係数を用いた株価時系列のフラクタル性の検証について ○池田 欽一(九州大学) 時永 祥三(九州大学)</p>
14:45			
14:50	<p>特別セッション ゆとりある都市生活とOR (4)</p> <p>1-A-7 不通領域がある場合の移動距離の分布について ○石井 儀光(筑波大学) 腰塚 武志(筑波大学)</p> <p>1-A-8 都市内流動量分布の数理的分析 ○大津 晶(筑波大学) 腰塚 武志(筑波大学)</p> <p>1-A-9 消費者の回遊行動から見た都心構造の分析 斎藤 参郎(福岡大学)</p>	<p>特別セッション 製造業におけるスケジューリング (4)</p> <p>1-B-7 出荷量想定機能へのニューラルネットワーク技術の適用 池ノ上 晋(富士石油) 安藤 英行(富士通OSL) ○亀井 浩(富士通OSL)</p> <p>1-B-8 結合生産管理データベースの課題と関連技術 ○常磐 省吾(東燃システムズ) 池ノ上 晋(富士石油)</p> <p>1-B-9 石油精製業における生産管理システムの統合化 ○池ノ上 晋(富士石油) 宮崎 知明(富士通)</p>	<p>政策・行政</p> <p>1-C-10 アンテナショップとOR ○吉田 肇(ふるさと情報センター)</p> <p>1-C-11 責任性を考慮した公正な資源配分モデルについて ○木谷 忍(東北大学)</p> <p>1-C-12 On Generalizing Divisor Method for the Apportionment Problem ○大山 達雄(埼玉大学) Nicholas G.Hall (Ohio State University)</p> <p>1-C-13 連分数展開を用いた市区町村人口密度の小数近似値 ○大澤 義明(筑波大学)</p>
16:20			
16:30	<p>特別講演 (特別講演会場)</p>		
17:30	<p>今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験 - 一年目を振り返って - エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長 藤 賢一氏</p>		
17:40	<p>懇親会</p>		
19:40			

4月2日(水)

時刻	D会場	E会場	F会場
13:45	交通・輸送(1) 1-D-7 駐車車両が交通事故に与える影響パターンについて ○早坂 至(東北工業大学) 中野 秀樹(東北工業大学) 瀬戸 正弘(東北工業大学) 1-D-8 The Flow-Capturing Location-Allocation モデルの交通流 Network への適用:東京地区 島川 陽一(中央大学) 1-D-9 障害物のある領域における最短路の一計算法 ○湯澤 秀人(中央大学) 伊理 正夫(中央大学)	金融(1) 1-E-7 AHPを用いた最適ポートフォリオモデル ○批々木 規雄(慶應義塾大学) 高山 俊則(MTEC) 1-E-8 企業間株価の長期的関係について ○森保 洋(九州大学) 1-E-9 HJMモデルに基づくイールド・スプレッド・オプションの評価 ○宮崎 浩一 (ゴールドマン・サックス証券会社) 吉田 敏弘(筑波大学)	DEA(1) 1-F-7 相対効率分析法と目標計画法から見た3種の判別分析法の比較・考察:日本企業の格付け評価への応用 末吉 俊幸(東京理科大学) 多賀谷 英明(東京理科大学) ○渡辺 伸輔(東京理科大学) 1-F-8 DEAに基づく仮想DMU分析法 - 経営分析への適用 - ○杉山 学(東京理科大学) 山田 善靖(東京理科大学) 1-F-9 DEA with Controllable Category Levels ○刀根 薫(埼玉大学)
14:45	交通・輸送(2) 1-D-10 自動車部品の混載輸送における輸送計画モデル ○佐藤 康治(日産自動車) 高木 徹(日産自動車) 岡田 和義(日産自動車) 久保 幹雄(東京商船大学) 1-D-11 デジタルマップを用いた最適倉庫配置問題への取り組み ○日高 一義(日本IBM) 岡野 裕之(日本IBM) 1-D-12 ロジスティクスにおける最適化ツールの開発 ○宇野 毅明(東京工業大学) 藤沢 克樹(東京工業大学) 久保 幹雄(東京商船大学)	金融(2) 1-E-10 Uniqueness of the Equilibrium in Non-Cooperative Games with a Continuum of Players ○渡辺 隆裕(東京工業大学) 1-E-11 An Internationally Diversified Investment Using an Integrated Portfolio Model ○今野 浩(東京工業大学) 1-E-12 ファクター構造を用いた Safety Firstモデル ○鈴木 賢一(東京工業大学) 今野 浩(東京工業大学)	DEA(2) 1-F-10 DEAアルゴリズムを用いた技術、配分、コスト効率性の測定 末吉 俊幸(東京理科大学) ○渡部 公太郎(東京理科大学) 1-F-11 コスト効率分析における規模の経済性と規模の収穫 ○渡辺 伸輔(東京理科大学) 末吉 俊幸(東京理科大学) 1-F-12 生産システムの効率性評価に関する基礎研究 藤井 進(神戸大学) 森田 浩(神戸大学) ○岩永 浩史(神戸大学) 波田 直哉(神戸大学) 1-F-13 DEAにおける資源再配分を伴う改善案の導出法 ○成岡 大輔(東京理科大学) 生田目 崇(東京理科大学) 山口 俊和(東京理科大学)
15:50	X		
16:10	X		
16:30	特別講演(特別講演会場) 今後の都市型施設とキャナルシティ博多の実験 - 一年目を振り返って - エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長 藤 賢一氏		
17:30	エフ・ジェイ都市開発(株)代表取締役社長 藤 賢一氏		
17:40	懇親会		
19:40			

4月3日(木)

時刻	A会場	B会場	C会場
9:40	ゲーム理論(1) 2-A-1 The Egalitarian Non- κ -averaged Contribution(EN κ AC-) Value for TU-games ○行方 常幸(小樽商科大学) Theo S.H. Driessen (Univ.of Twente)		
10:00	2-A-2 Two-Person Hi-Lo Poker - Stud and Draw, I ○坂口 実(名古屋商科大学) ウラジミール・マツノ(地質科学研究所)	スケジューリング(1) 2-B-2 問題定義の一方法 - 実体 - 関連モデルの拡張 ○関口 恭毅(北海道大学)	待ち行列(1) 2-C-2 ネットワーク型待ち行列が積形式解をもつための必要十分条件 ○高田 寛之(東京理科大学) 宮沢 政清(東京理科大学)
	2-A-3 Single-Level Strategies for Full-Information Best-Choice Problems, I ○坂口 実(名古屋商科大学) クラジストフ・ジャコフ(フランクフルト工大)	2-B-3 資源利用時間制約型複数プロジェクト計画法 藤井 進(神戸大学) 森田 浩(神戸大学) ○金輪 拓也(神戸大学)	2-C-3 Application of the BD-Based Diffusion Approximation to General Closed Queueing Networks ○木村 俊一(北海道大学)
	2-A-4 3人ゲームによる費用配分問題とその事例 ○成瀬喜則(富山商船高等専門学校) 前田 隆(金沢大学) 菊田健作(富山大学)	2-B-4 2交代制看護婦夜勤割り当て問題の一解法 ○池上 敦子(成蹊大学) 丹羽 明(成蹊大学)	2-C-4 数式処理による筈並びの近似 ○石川 明彦(岩手大学)
11:00	ゲーム理論(2) 2-A-5 提携の組まれ易さを考慮したある交渉集合について ○鶴見 昌代(大阪大学) 塩出 省吾(大阪大学) 石井 博昭(大阪大学)	スケジューリング(2) 2-B-5 多目的等価並列機械スケジューリング問題 ○毛利 進太郎(大阪大学) 益田 照雄(帝塚山大学) 石井 博昭(大阪大学)	待ち行列(2) 2-C-5 The M/G/c Queue in Light Traffic ○Ronald W.Wolff(東京都立大学) Chai-Li Wang (National Dong Hwa University)
	2-A-6 Farsighted Stability in Prisoner's Dilemma ○鈴木 明宏(東北大学) 武藤 滋夫(東京都立大学)	2-B-6 ファジィ処理時間を考慮したファジィ・スケジューリング問題 ○伊藤 健(大阪大学) 石井 博昭(大阪大学)	2-C-6 Determining the Optimum Packet Length on the Network Layer ○篠原 正明(NTT)
11:45	2-A-7 凸ゲームの仁を求めるアルゴリズム ○水谷 昌義(東京経済大学)		2-C-7 推移確率が行列幾何構造をもつ2変数マルコフ連鎖について Julian Keilson (Univ.of Rochester) ○増田 靖(慶応義塾大学)
12:05	佐藤 祐司(松阪大学)		
昼休み			

4月3日(木)

時刻	D会場	E会場	F会場
9:40	グラフ・ネットワーク (1)	組合せ最適化 (1)	
10:00	2-D-1 最小比閉路消去法とネットワーク最適化問題への適用 S.Thomas McCormick (Univ.of.British Columbia) ○塩浦 昭義(東京工業大学)	2-E-1 搜索経路制約のある場合のマルコフ型移動目標搜索問題 ○宝崎 隆祐(防衛大学校) 飯田 耕司(防衛大学校)	
	2-D-2 分割行列の相似変換既約性の判定について ○伊藤 尚史(東邦大学)	2-E-2 等式系の基底解の列挙 ○松井 泰子(東京都立大学)	
	2-D-3 合成関数型最短経路問題のダイクストラ法による解法 ○丸山 幸宏(長崎大学)	2-E-3 正決定木によるデータ解析 ○牧野 和久(京都大学) 須田 高史(京都大学) 矢野 浩仁(日立製作所) 茨木 俊秀(京都大学)	
11:00	2-D-4 Two-Level Optimal Design Problems for Distribution System ○若林 秀宣(上智大学) 石塚 陽(上智大学) 鈴木 誠道(上智大学)	2-E-4 設置に費用を伴う施設の競合配置問題 ○大角 盛広(神戸芸術工科大学) 塩出 省吾(大阪大学) 寺岡 義伸(大阪府立大学) 石井 博昭(大阪大学)	数理計画法 (1) 2-F-2 Polynomial-Time Convergence of Predictor-Corrector Infeasible-Interior-Point Algorithms for Monotone SDLP : Generalization and Inexact Approach ○信太 正之(神奈川大学) 進藤 晋(防衛大学校) 小島 政和(東京工業大学)
11:05	グラフ・ネットワーク (2)	組合せ最適化 (2)	2-F-3 ファジィランダム変数を係数にもつ線形計画問題 ○片桐 英樹(大阪大学) 石井 博昭(大阪大学) 伊藤 健(大阪大学)
	2-D-5 Augmenting Edge-Connectivity and Vertex-Connectivity Simultaneously ○石井 利昌(京都大学) 永持 仁(京都大学) 茨木 俊秀(京都大学)	2-E-5 制約充足問題 (CSP) に対するタブー探索におけるプログラムパラメータの自動調節 ○野々部 宏司(京都大学) 茨木 俊秀(京都大学)	2-F-4 ファジィ線形計画問題における適合性と逆問題について ○桑野 裕昭(金沢女子短期大学)
	2-D-6 台形グラフにおける全域林構築のための $O(\log n)$ 並列アルゴリズム ○本間 宏利(釧路高専) 増山 繁(豊橋技術科学大学)	2-E-6 実係数の0-1ナップザック問題を最大価値経路問題に帰着させて解く方法 ○林 芳男(近畿大学)	2-F-5 半正定値相補性問題に対する新しいメリット関数 ○山下 信雄(京都大学) 福島 雅夫(京都大学)
	2-D-7 Drawing a Tree on Parallel Lines ○池辺淑子(東京理科大学) 平林隆一(東京理科大学) 岩村覚三(城西大学)	2-E-7 数理計画法による乱数生成算法の設計 ○伏見 正則(東京大学) 諸星 穂積(東京大学)	2-F-6 区間法を利用した目標計画法の解 ○市田 浩三(京都産業大学)
12:05			2-F-7 結合型動的計画問題のベクトル・マトリクス計算による解法 ○藤田 敏治(九州大学)
昼休み			

4月3日(木)

時刻	A会場	B会場	C会場
13:10	ゲーム理論(3) 2-A-8 あるn人マーケットゲームについて ○寺岡 義伸(大阪府立大学) 呉 妮(大阪府立大学) 2-A-9 ある配置ゲームについて ○張 永新(大阪府立大学) 寺岡 義伸(大阪府立大学)	在庫管理 2-B-8 ある在庫管理モデルについて ○北條 仁志(大阪府立大学) 寺岡 義伸(大阪府立大学) 2-B-9 無限期間非定常在庫問題：近視眼的政策と弱エルゴード性 ○飯田 哲夫(東京工業大学)	人事・教育 2-C-8 GAによる学習グループ構成問題の解法 ○宮地 功(岡山理科大学) 2-C-9 ソフト系企業の人事評価に適用したグループAHP法 ○洪 時宗(東京理科大学) 八巻 直一(静岡大学) 山田 善靖(東京理科大学) 杉山 学(東京理科大学)
13:50	2-A-10 The Existence of Equilibrium in Symmetric Arbitration Games FOA and DOA ○曾 道智(香川大学) 宍戸 栄徳(香川大学)		2-C-10 投資分析に関するOR教育 (文科系学部におけるOR教育 - その2 -) ○大村 雄史(近畿大学)
14:30	2-A-11 共有地の悲劇とコア ○舟木 由喜彦(東洋大学) 大和 毅彦(東京都立大学)		2-C-11 線型計画法の実習教育 - ORリテラシー教育の実践事例 - (第2報) ○権藤 元(近畿大学)

学会だより

4月3日(木)

時刻	D会場	E会場	F会場
13:10	<p>グラフ・ネットワーク(3)</p> <p>2-D-8 台形グラフの点彩色問題を解く並列アルゴリズム ○中山 慎一(徳島大学) 増山 繁(豊橋技術科学大学)</p> <p>2-D-9 パーフェクト双向グラフ ○池辺 淑子(東京理科大学) 田村 明久(電気通信大学)</p> <p>2-D-10 パーフェクト双向グラフに対する一般化安定集合問題とその多項式時間解法 ○田村 明久(電気通信大学)</p>	<p>ニューラル・ネットワーク</p> <p>2-E-8 0-1型混合整数計画問題に対する近似解法 向井 くみこ (奈良先端科学技術大学院大学) ○巽 啓司(京都大学) 福島 雅夫(京都大学)</p> <p>2-E-9 回帰分析とニューラルネットワークを併用した予測の評価 - 日電力量データによる実証的検証 - ○権藤 元(近畿大学) 城地 敏治(近畿大学)</p> <p>2-E-10 階層型ニューラルネットワークに対する逐次射影法の改良(その2) ○巽 啓司(京都大学) 福島 雅夫(京都大学)</p>	<p>数理計画法(3)</p> <p>2-F-8 Optimal Stopping in a Continuous-Time Dynamic Fuzzy System ○吉田 祐治(北九州大学)</p> <p>2-F-9 確率的決定過程上での情報関数の最適化 藤田 敏治(九州大学) ○津留崎 和義(九州大学)</p> <p>2-F-10 航空機材割り当て逆問題について 岩本 誠一(九州大学) ○伊喜 哲一郎(宮崎大学)</p>
14:10	X		
14:30	X		

学会だより